

教科名	理数	科目名	理数数学Ⅱ		
開講年次	5年次	履修区分	必履修	単位数	4単位
使用教科書	数学Ⅲ（啓林館）・数学C（啓林館）				
その他教材	キートレーニング数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B・C [ベクトル] 受験編（数研出版）				

## 科目のねらい

理数数学Ⅱの内容について基本的な概念や原理・法則を理解し、事象を数学的に考察できるようにする。

## 年間計画

期	学習内容	学習内容やねらい	課題と評価観点
前期	ベクトル 複素数平面 極限	平面上のベクトル及び空間のベクトルの有用性を学び、活用できるようになる。 複素数を学び様々な場面で活用できるようにする。 数列や関数値の極限の概念を理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。	ユニットテスト【AB】 6月（ベクトル） 8月（複素数平面） 9月（関数、極限） レポート【C】 7月
後期	微分法と積分法 平面上の曲線 探究学習	微分法、積分法についての理解を深めるとともに、その有用性を認識し、事象の考察に活用できるようにする。 平面上の曲線を学び様々な場面で活用できるようにする。 グループ学習をとおして既習事項（理数数学Ⅰ・理数数学Ⅱ）を系統的に整理し、主体的に探究する。	ユニットテスト【AB】 11月（微分） 12月（積分） レポート【C】 12月